



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月19日

上場取引所 東

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

コード番号 7949 URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部副本部長  
兼経理部長

(氏名) 鈴木 裕文

TEL 0761-21-3131

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,714	24.2	334	—	343	—	192	—
24年3月期第1四半期	4,600	10.1	△309	—	△303	—	△219	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	19.04	—
24年3月期第1四半期	△21.13	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,590	—	23,396	—	23,396	84.8
24年3月期	28,332	—	23,357	—	23,357	82.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 23,396百万円 24年3月期 23,357百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,300	13.0	670	737.5	780	776.4	430	—	42.58
通期	26,300	6.7	1,800	45.6	1,950	53.8	1,100	68.7	108.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料のP3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10,903,240 株	24年3月期	10,903,240 株
25年3月期1Q	805,424 株	24年3月期	805,361 株
25年3月期1Q	10,097,849 株	24年3月期1Q	10,397,879 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、企業の設備投資や個人消費が回復傾向を維持しておりますが、欧州債務危機や円高・株安による海外経済の低迷が及ぼすリスクは依然として存在しており、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況にあつて当社は、業務の効率化を進めるとともに、お客様重視の営業活動を展開し、設計指定活動をさらに推進して、新規優良顧客、休眠顧客の開拓に注力した受注活動に努めてまいりました。また、全社を挙げて原価低減に努め、個別工事案件毎に適正な利益率の確保を念頭において受注活動を行ってきました。

当第1四半期累計期間の経営成績につきましては、官公庁向けは、病院・福祉施設を中心として堅調に、民間向けでも事務所・オフィス、病院・福祉施設等において売上高が好調に推移しております。品目別では固定間仕切（前年同四半期比38.7%増加）をはじめ、可動間仕切、トイレブース、移動間仕切が好調に推移しております。また、平成24年4月1日より営業部門の組織再編による受注活動の効率化を進めてきたこともあり、売上高全体としては57億14百万円となり、前年同四半期と比較して24.2%の増加となりました。受注残高におきましても前年同四半期と比較して22.8%増加しております。

利益面につきましては、生産部門における設備投資の効果が顕著に現れ始め、また、徹底した原価低減に努めてきました結果、売上総利益率が前年同四半期比6.7ポイント改善しました。販売費及び一般管理費につきましても節減に努め、営業利益は3億34百万円（前年同四半期比6億43百万円改善）の黒字に回復し、経常利益は3億43百万円（前年同四半期比6億46百万円改善）、四半期純利益が1億92百万円（前年同四半期比4億11百万円改善）となりました。

## 品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

期 別 品 目	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)					
	売 上 高		受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同四 半期比 (%)	金 額	前年同四 半期比 (%)	金 額	前年同四 半期比 (%)
可 動 間 仕 切	1,987	118.3	2,157	101.1	1,913	128.6
固 定 間 仕 切	1,645	138.7	2,254	124.2	3,903	120.5
ト イ レ ブ ー ス	864	126.3	1,238	107.0	1,623	107.9
移 動 間 仕 切	775	123.5	1,374	152.2	1,789	139.3
ロ ー 間 仕 切	153	94.4	161	81.3	67	96.0
そ の 他	287	110.9	315	107.5	217	134.2
合 計	5,714	124.2	7,501	115.4	9,515	122.8

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は275億90百万円となり、前事業年度末と比較して7億41百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は172億53百万円となり、前事業年度末と比較して7億30百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金4億65百万円等の増加と、受取手形及び売掛金11億10百万円等の減少によるものであります。固定資産は103億37百万円となり、前事業年度末と比較して11百万円の減少となりました。これは投資その他の資産3百万円の増加と、有形及び無形固定資産14百万円の減少によるものであります。

負債の部では、流動負債は27億98百万円となり、前事業年度末と比較して7億73百万円の減少となりました。これは主に流動負債「その他」に含まれる未払金5億74百万円等の増加と、買掛金5億6百万円及び未払法人税等4億58百万円等の減少によるものであります。固定負債は13億95百万円となり、前事業年度末と比較して6百万円の減少となりました。

純資産の部は、233億96百万円となり、前事業年度末と比較して38百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。以上の結果、自己資本比率は84.8%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間において、営業部門の強化により売上高及び受注残高、売上総利益率が順調に推移したことから、前回予想を上回る見込みとなったため、平成24年4月19日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成24年7月19日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,432	7,898
受取手形及び売掛金	9,831	8,720
製品	91	95
仕掛品	134	141
原材料及び貯蔵品	228	254
その他	373	240
貸倒引当金	△109	△96
流動資産合計	17,983	17,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,349	5,368
機械装置及び運搬具	3,688	3,651
土地	3,669	3,670
その他	794	864
減価償却累計額	△6,559	△6,610
有形固定資産合計	6,942	6,945
無形固定資産		
投資その他の資産	378	361
保険積立金	2,022	2,034
その他	1,165	1,158
貸倒引当金	△160	△161
投資その他の資産合計	3,027	3,031
固定資産合計	10,348	10,337
資産合計	28,332	27,590
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,509	1,003
未払法人税等	480	22
賞与引当金	565	286
その他	1,016	1,486
流動負債合計	3,571	2,798
固定負債		
退職給付引当金	1,167	1,160
役員退職慰労引当金	211	211
その他	23	23
固定負債合計	1,402	1,395
負債合計	4,974	4,194

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	18,080	18,121
自己株式	△842	△842
株主資本合計	23,369	23,410
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△12	△13
評価・換算差額等合計	△12	△13
純資産合計	23,357	23,396
負債純資産合計	28,332	27,590

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,600	5,714
売上原価	3,412	3,859
売上総利益	1,188	1,855
販売費及び一般管理費	1,497	1,520
営業利益又は営業損失(△)	△309	334
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	3	3
受取家賃	3	6
その他	3	1
営業外収益合計	11	14
営業外費用		
売上割引	6	5
営業外費用合計	6	5
経常利益又は経常損失(△)	△303	343
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	3	4
特別損失合計	3	4
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△307	339
法人税、住民税及び事業税	16	14
法人税等調整額	△104	132
法人税等合計	△87	147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△219	192



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。